

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

アニサキスアレルギー患者における食習慣を含めたアニサキスの環境曝露および胃アニサキス症の既往の重要性

1. 研究の対象および研究対象期間

2001年1月1日から2018年5月31日までに当院を受診し、アニサキスアレルギーと診断された成人患者（推定60人～80人程度）

2. 研究目的・方法

当科では食物アレルギー専門外来を開設しており、その診療において魚介類を汚染するアニサキスによるアレルギーの症例を積極的に精査・加療・経過観察している。教科書などにも十分な記載がない病態であり、どのような患者がリスクになり得るのかについても十分に明らかにされていない。そこで、従来想定されてきた「魚介類を頻繁に摂取する」「職業・生活環境から魚介類に接触する」機会が多い者や「胃アニサキス症の既往がある」者が本当にアニサキスアレルギーのリスク層であるのか調査することを本研究の目的とする。上記期間にアニサキスアレルギーと診断された患者の診療録（2018年1月～電子カルテ）、問診票に記載された診療情報を後方視的に収集・調査・解析する。それに加えて、診断・経過観察のために施行した抗アニサキスIgE、IgA、IgG抗体の数値についても調査・解析を行う。

研究期間 医学部 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後・昭和大学病院病院長による研究実施許可後～ 2019年 7月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録情報、電子カルテ内の情報、紹介状（診療情報提供書）、検査データ

4. お問い合わせ先

昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科 鈴木 慎太郎（内線 8532・PHS3109）

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部 呼吸器・アレルギー内科 氏名：鈴木慎太郎（すずきしんたろう）

住所：〒142-8666 品川区旗の台1-5-8 電話番号：03-3784-8532

研究責任者：昭和大学医学部内科学講座

呼吸器・アレルギー内科 講師 鈴木 慎太郎